



[県立学校環境充実応援プロジェクト]

むこたくスタートアップ サポートプロジェクト

令和4年4月、西宮市田近野町に『むこがわ特別支援学校』が開校しました。

旧尼崎養護学校の土地建物を活用し、いち早く開校して児童生徒の受入れをスタートさせるとともに、今後、敷地内に新築校舎を建設して敷地内で移転する計画です。そのため、施設整備が完了するまでの間は体育館・グラウンドやプールがない環境です。

体育館・グラウンドについては、隣接している新明和工業(株)のご厚意により、無償で使用させてもらえることになっていますが、からだを動かすことが大好きな、特別な支援が必要な子どもたちにとっては、日常的な運動の機会が必要です。そこで、

- 狭い敷地内や屋内でも遊ぶことができる『大型遊具』
- 水に慣れ親しむことができる『簡易プール』や熱中症対策にもなる『噴水装置』『ミストシャワー』

等をいただいた寄附金で購入したいと考えています。

また、開校して間もないため、環境が十分には整っておらず、特別な支援が必要な子どもたちに必要なものの中でも特に高額な、

- 児童生徒の情緒安定に効果がある『スヌーズレン機器』
- 見て聞いて触って、五感を刺激して読むことができる『大型図書』
- 音楽とリズム運動を通じて、運動機能・感覚の訓練、表現教育にもなり、リトミックにも使うことができる『楽器』
- 映画鑑賞等の文化活動に用いる『大型プロジェクタ』
- 発達障害等により学習上または生活上の困難を抱える子どもたちにとって学びへの大きなサポートになる『ICT機器』やその付属装置

等をいただいた寄附金で購入したいと考えています。

貴方の応援でむこがわ特別支援学校に学ぶ子どもたちをぜひサポートしてください！

[県立学校環境充実応援プロジェクトとは]

- 「ふるさとひょうご寄附金」のメニューの1つで、教育の一層の活発化を図るため、学校ごとに寄附金活用事業を設定し、学校機能向上、学校の特色づくりや部活動の応援、教育環境の充実等に充てます。
- 兵庫県版の「ふるさと納税」制度なので、寄附額のうち2,000円を越える部分について、一定の上限まで、原則として所得税・個人住民税から全額控除されます。